

音楽は平和の使者、国境を越えてあなたの胸に届けられる

# Whee Jine & 古橋郷平

New Year Concert 2015  
響き合う瞬間

韓国・慶尚北道 (Gyeongsangbuk-do) 生まれの Whee Jine (フィージン) と大阪・吹田市生まれの古橋郷平、アジアの日本と韓国の共に30代の若きテノール歌手二人が、海を越えて東京・紀尾井ホールで共演する稀有なコンサートを開催いたします。

ピアニストにミラノ在住の黒田亜樹、ヴァイオリニストとしては多彩な活躍をしている渡辺剛を迎えます。

音楽は国を越えて人々に届けられる平和の使者という思いを込めて、世界に向けて発信いたします。新しい年が平和な年であることを願いながら皆様と共に音楽の感動を分かち合いたいと存じます。2015年は日韓国交正常化50周年記念の年でもあります。新たな年のはじめに愛と平和への祈りを込めて歌い、演奏する若きアーティストたちの姿は歴史を越えて未来の光を予感させるものです。皆様のご来場をお待ちいたしております。

プロデューサー 近藤由紀子



Whee Jine  
テノール

1977年韓国・慶尚北道生まれ。POPERA、テノール歌手。

工業高校卒業後、韓国大手自動車会社のエンジニアとして働きながら音楽家への道を志す。

1999年、ソウル大学声楽科に入学。卒業後3年間の兵役を経て、韓国でデビュー。

2010年、近藤由紀子プロデュースにより日本での活動をスタート。

2011年、「Whee Jine New Year Concert in Japan, 2011」で、皇后陛下の公式なご臨席を賜り、韓国のKBS他で大きなニュースとなった。

同年3月に発生した東日本大震災で傷ついた子どもたちのための音楽活動を国を越えて積極的に続けている。

2012年2月、日本デビューアルバム「イルミネーションズ～光満ちる時へ」をEMIミュージック・ジャパン（現ユニバーサルミュージック）よりリリース。

聴くものをやわらかに優しく包むその歌声に日本からも世代を越えて圧倒的な支持を受けている。



古橋郷平  
テノール

大阪府吹田市出身。テノール歌手。

沖縄県立芸術大学に入学。同大学院を経てボローニャ国立音楽院へ留学。

2008年、イタリアで開催されたトスティ歌曲国際コンクール本選で第3位と日本人初の入選という快挙を果たし、重ねて聴衆からの投票による聴衆賞も受賞。イタリアと文化の懸け橋となっている。

2009年、サッカー元日本代表監督トルシエ氏の勲章叙勲式にてフランス大使公邸でフランス国歌を歌唱。

2010年、光明皇后1250年御遠忌法要記念にて東大寺大仏殿内に御歌奉納を務めた。

ダイナミックな甘い歌声で多くの聴衆を魅了し続けている古橋郷平の音楽は、建築現場での荷揚げ、とび職、解体などの音楽以外の職の経験から生まれてくる人々へのあたたかな眼差しを感じさせる。

今後の活躍にますます注目が集まっている。



黒田亜樹  
ピアノ

東京芸術大学卒業後、イタリア・ペスカーラ音楽院高等課程を最高位修了。

フランス音楽コンクール優勝。ジローナ20世紀音楽コンクール現代作品特別賞受賞。現代音楽演奏コンクール優勝、第6回朝日現代音楽賞受賞。

クラシックや現代音楽の分野のみならず、ジャンルを超越したユニークな活動を国内外で展開している国際的ピアニスト。

特に傾倒しているアストル・ピアソラの音楽については91年より定期的に演奏を続けており、ピクターよりアルバム「タンゴ・プレリュード」「タンゴ2000(ミレニアム)」をリリースし、各界から注目された。

また作曲家・植松伸夫と浜渦正志の指名によりリリースした「Piano Collections FINALFANTASY」の演奏は世界中のファンに親しまれ続けている。



渡辺剛  
バイオリン

幼少よりバイオリンを学ぶ。

堀川高校音楽科(現 京都市立京都堀川音楽高等学校)、東京芸術大学音楽学部楽器科卒業。

1989年学中より、Instrumental Band「G クレフ」で活動。(CBS/SonyRecords)

1990年のNHK紅白歌合戦に白組初出場した。

1996年ソロデビュー。(SonyMusicEntertainment)

スタジオ録音、映画音楽、舞台出演等活動の場を広げる。

2001年パフォーマンスユニット「REDxRED SOUL COMPANY」スタート。

2005年にオリジナル曲集『WALKIN' TOMORROW』発表。

2002年~2010年まで「mind!」「The WILL」等のバンドで活動。

現在、加藤登紀子、ALI PROJECT等、多くのアーティストサポートも積極的に行っている。